

# ふくい 知財フォーラム 構想について

地域知財を通じた知と技の融合・連携づくり

## 「ふくい知財フォーラム」では

- ふくい知財フォーラムにより、大学等の知財を企業の事業化につなげることを目指します。
- 知財を通じた産学官地域プロジェクトの立ち上げを推進します。
- 複数の大学、機関、企業が連携して推進することにより、総合力を発揮します。
- 知財を通じたネットワークの形成、地域知財の高度な活用を活性化します。

**ふくい知財フォーラム事務局**  
福井大学産学官連携本部

〒910-8507 福井市文京3丁目9-1  
TEL 0776-27-8956 FAX 0776-27-8955  
E-mail:office@hisac.u-fukui.ac.jp

ふくい知財フォーラム事務局

# ふくい地域知的財産活用促進に向けて

## ● 目的

平成14年に「知的財産基本法」が制定されてから、大学等における特許出願が数多く蓄積されていますが、高い専門性から生み出される大学知財には技術分野の補完が必要となり、知財の活用促進のためには、他大学・研究機関・産業界が保有する知財や技術との分野横断的な連携が求められています。

我が国では、経済社会情勢の急激な変容に対して、イノベーション促進のための産学官連携基本戦略を取りまとめ、大学等における産学官連携の強化策として、大学等特許の戦略的活用等を重点施策とするなど特許活用支援事業に積極的に取り組んでいます。

また、福井県においても、知的財産活用プログラムを策定し、企業の知的財産を大切にしている意識を醸成するとともに、本県の固有のものづくり技術や他県と比べて優位性を有する技術蓄積を活かして、県内の産・学・官が一体となって知的財産の創造・保護・活用に取り組むことにより、本県産力の強化を図るとともに、県内大学等においても知財を通じた連携について検討されてきました。

このように、国の戦略的政策、自治体等のビジョンにおいて、大学・研究機関の知財の融合複合的活用の仕組みづくりが強化されています。

そこで、地域の企業と大学、研究機関、支援機関等の知財関係者、研究者等の多角的な交流・連携を通して、知財の融合と複合化を進め、産の技と学の知を融合した産学官地域プロジェクトの絶え間ない創出による知財活用の高度化と技術移転の頻度を高めるために、知財ネットワーク「ふくい知財フォーラム」を形成し、地域イノベーションを目指します。



## ● 取り組み

### 1. 大学等間連携、知財人材ネットワークの形成

大学、研究機関、企業等の知財活動に関する連携を強化するため、「ふくい知財フォーラム」セミナー等を開催し、知財関係者等による知財情報交換、利用促進を図る地域の知財人材ネットワークを形成します。

### 2. 知財融合促進の場づくり

大学等知財関係者、研究者、目利き人材（コーディネータ）による大学等の知財再評価ワーキンググループや企業知財関係者、技術者が参加した技術融合ワーキンググループなどを形成し、知と技の融合、知財活用地域プロジェクト創出を促進します。

### 3. 地域知財バンクの構築と活用

大学等特許の活用促進を図るJST科学技術コモンズ等を活用し、大学等知財を中心とした地域知財を見極め、融合、技術移転する仕組み「地域知財バンク」を構築、大学等知財の技術移転、産学官連携を促進します。

